

ISSN 2432-6658 (Print)
ISSN 2432-7867 (Online)

Bulletin of the NARO
Livestock and Grassland Science

農研機構研究報告

畜産研究部門

No.19
March, 2019
(平成31年3月)



農研機構は、みなさまと共に食と農の未来を創ります。

農研機構畜産研究部門編集委員会
Editorial Board

研究部門長
Director-General

塩谷 繁
Shigeru SHIOYA

畜産飼料作研究監
Director of Forage and
Livestock Research

大同 久明
Hisaaki DAIDO

編集委員長
Editor-in-Chief

阿部 啓之
Hiroyuki ABE

副編集委員長
Deputy Editor

下田 勝久
Katsuhisa SHIMODA

編集委員
Associate Editor

三森 眞琴
Makoto MITSUMORI

間野 吉郎
Yoshiro MANO

菅野 勉
Tsutomu KANNO

手島 茂樹
Shigeki TEJIMA

小林 栄治
Eiji KOBAYASHI

粕谷 悦子
Etsuko KASUYA

萩 達朗
Tatsuro HAGI

農研機構研究報告 畜産研究部門

第19号 (平成31年3月)

目次

原著論文

RCP4.5 シナリオのもとでの2つの気候モデルを用いたサイレージ用トウモロコシ (*Zea mays* L.)
の二期作適地の変化予測 (英文)

菅野勉・森田聡一郎・佐々木寛幸・赤松佑紀・
西村和志・加藤直樹・西森基貴 …… 1

短報

国内で流通している大豆粕の反芻家畜における消化率および栄養価の測定

小林洋介・樋口浩二・野中最子・大谷文博・永西修 …… 11

BULLETIN OF THE NARO,
LIVESTOCK AND GRASSLAND SCIENCE

No.19 (March2019)

CONTENTS

Research Papers

- Tsutomu KANNO, Soichiro MORITA, Hiroyuki SASAKI, Yuki AKAMATSU,
Kazushi NISHIMURA, Naoki KATO and Motoki NISHIMORI:
Future Projection for Areas Suitable for Double Cropping of Silage Corn (*Zea mays* L.)
Production in Japan with Two Climate Models under the RCP4.5 Scenario 1

Research Note

- Yousuke KOBAYASHI, Kouji HIGUCHI, Itoko NONAKA, Fumihiro OHTANI and
Osamu ENISHI :
Measurement of Digestibility and Nutritive Value of Soybean Meal Distributed Domestically
in Ruminant Livestock 11

© 2019 Institute of Livestock and Grassland Science, NARO

All rights reserved. No part of this publication may be reproduced without the permission of the copyright holder.

Published by Institute of Livestock and Grassland Science,
National Agriculture and Food Research Organization (NARO)
Ikenodai 2, Tsukuba, Ibaraki 305-0901 Japan

編集委員会事務局

企画管理部企画連携室
那須企画管理室企画連携チーム

本研究報告から転載，複製を行う場合は，農研機構畜産研部門の許可を得てください。

※農研機構は，国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構のコミュニケーションネーム（略称）です。

平成 31 年 3 月 印刷
平成 31 年 3 月 発行

国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 畜産研究部門

〒305-0901 茨城県つくば市池の台2
TEL 029-838-8600(代)
FAX 029-838-8606

印刷所 朝日印刷株式会社つくば支社

(目的)

第1条 農研機構研究報告 畜産研究部門及び畜産研究部門研究資料への投稿については、刊行物著作権取扱規程（14規程第56号）に定めるもののほか、この要領の定めるところによる。

(投稿者の資格)

第2条 投稿者は、農研機構職員（以下「職員」という。）、流動研究員、依頼研究員、日本学術振興会特別研究員及び日本学術振興会外国人特別研究員（以下「他の研究員」という。）等とする。

- 一 職員が投稿する内容は、主として畜産研究部門（以下「部門」という。）で行った研究とする。
- 二 他の研究員等が投稿する内容は、部門で行った研究とする。

(投稿原稿の内容)

第3条 投稿原稿の内容は、次のとおりとする。

- 1 農研機構研究報告 畜産研究部門（Bulletin of the NARO, Livestock and Grassland Science / 略誌名：(和文) 農研機構報告 畜産部門 (英文) Bull. NARO, Livest. & Grassl. Sci.)
 - 一 原著論文：部門において行った試験研究及び部門以外の者に委託して行った試験研究の成果に関わる論文とする。
 - 二 短報：一以外の研究の予報、速報などの短報とする。
 - 三 技術論文：新しい技術や技術の組立、実証などを主体とする報告。
 - 四 総説：畜産草地研究に関わるものとする。総説は投稿のほか、編集委員会が依頼したものを含む。
 - 五 学位取得論文：部門において主として行った試験研究による学位取得論文とする。
- 2 畜産研究部門研究資料（Memoirs of Institute of Livestock and Grassland Science, NARO / 略誌名：(和文) 畜産部門研資 (英文) Mem. Inst. Livest. Grassl. Sci., NARO)

調査資料・技術資料・研究資料：部門において行った試験研究及び部門が部門以外の者に委託して行った試験研究のうち、学術的・産業的に有用な未発表の資料とする。

(原稿の執筆)

第4条 原稿の執筆に当たっては、別に定める農研機構研究報告 畜産研究部門及び畜産研究部門研究資料執筆要領（13畜草B第44号）に基づくものとする。使用する言語は日本語又は英語とする。

(原稿の提出)

第5条 次の手続により原稿及び原稿提出票を事務局に提出する。

- 一 職員は、原稿提出票に必要事項を記載し、所属研究領域長等の校閲を受ける。
- 二 他の研究員等は、原稿提出票に必要事項を記載し、所属研究領域長等の校閲を受ける。

(受付)

第6条 受付日は、原稿及び原稿提出票を事務局が受取った日とする。受理日は、編集委員会の審査の結果、掲載が妥当と認められた日とする。

(審査)

第7条 編集委員会は、次の手続により論文を審査する。ただし、学位取得論文については審査を省略することができる。

- 一 編集委員会は、論文の内容により審査員正副をそれぞれ1名決定し、論文審査を依頼する。審査員は、部門内及び部門外の研究者等とし、その氏名は公表しない。
- 二 審査員は、論文審査票により審査を行う。また必要に応じて指摘事項を書出し提出する。
- 三 事務局は、審査員と著者の間のやり取りの対応に当たる。
- 四 編集委員会は、審査員の審査結果を参考にして掲載の可否を判断する。
審査の内容によっては、著者に原稿の訂正を求めることができる。
- 五 著者は、審査結果を受領後、編集委員会が指定する期日までに修正原稿を事務局に提出する。

(校正)

第8条 著者による校正は原則として初校のみとする。校正は、誤植の訂正程度にとどめる。なお、やむを得ず大きな変更等を行う場合には、編集委員会の承認を得なければならない。

附 則

この要領は、平成29年3月14日から施行する。

国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構
畜産研究部門

Institute of Livestock and Grassland Science,
National Agriculture and Food Research Organization (NARO)